

進路学習だより

Break-through

打破！

ブレイクスルー

第2号

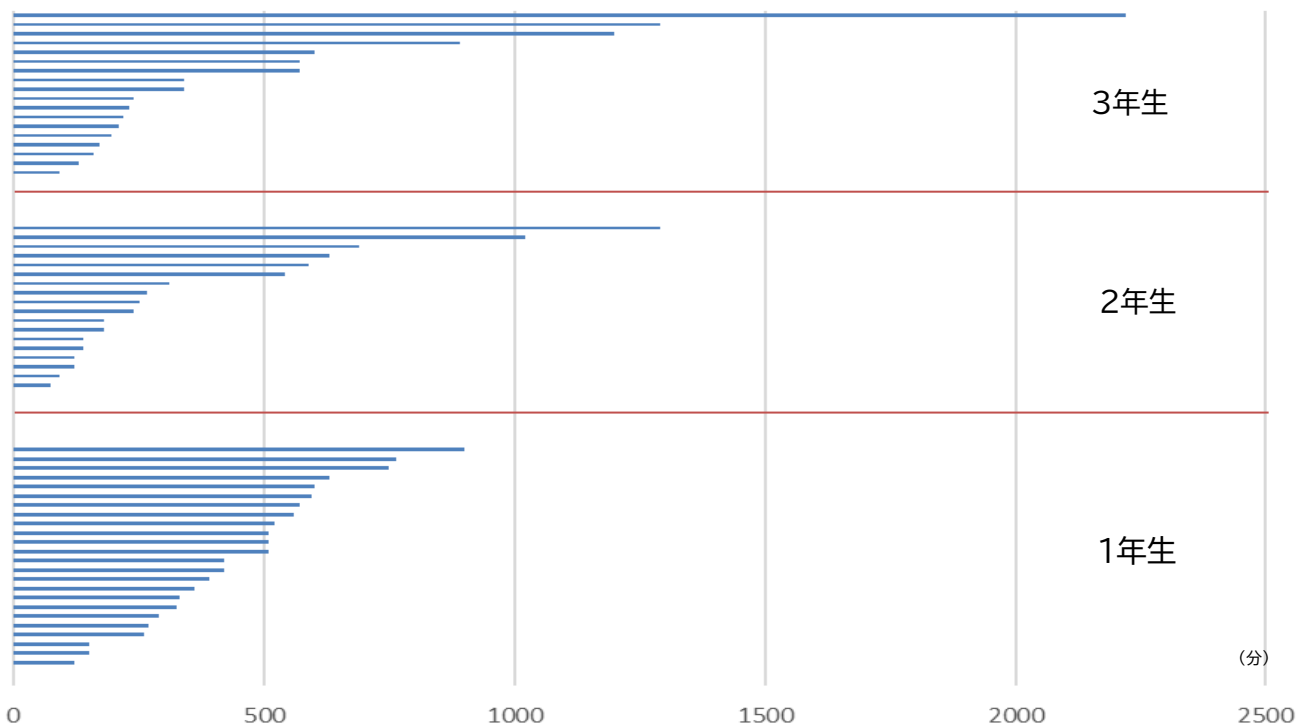
令和5年5月16日(火)

小笠原中学校

進路学習部

◆中学校での学習って…

3学年GW学習時間(個人合計)比較表



上の表はGW学習記録プログラムに記載された学習時間の個人合計です。最長時間は3年生の2,220分(37時間)、最短時間は2, 3年生の0分でした。2, 220分とは、1日約4時間学習することを毎日継続しているということになります。また、1日の学習時間の平均は、3年生は51分、2年生は34分、1年生は45分でした。

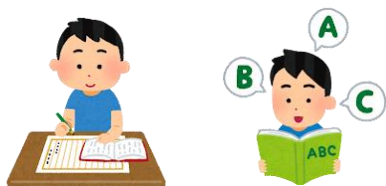
みなさんは、この結果をどのように捉えますか？ 多いと捉えますか、少ないと捉えますか。

思い切り遊び、好きなことに一生懸命取り組み、自分以外の人と沢山会話することは、非常に重要なことです。しかし、学習は疎かでよいということではありません。人生の中で何度かは必ず、大きな壁に直面します。そのときに必要なのが、自分の頭で考え判断する力です。その問題解決能力は、子供のうちのトレーニング、すなわち学習から身につく部分が大きいです。トレーニングを続けた頭脳と、トレーニングしなかった頭脳、壁を乗り越える力の違いは明らかです。また、視野が広く、知識が多いほど、その場にいる人たちにとってより良い方法を見出していくことができます。中学校での学習は、自分の知識の幅を広げる大切なものです。継続すれば、「努力を継続する力」も身に付きます。「あの時、あれだけ頑張れたんだから大丈夫」。壁に直面しても、そう自分で自分に声をかけ、心の支えにできるでしょう。しかも…大人になって、やっぱり何か学びたいと思ったら、時間もお金も必要になります。受験に向けて学習することは当たり前ですが、今できるだけのことを吸収して、幅広い知識を身に付けておきましょう。

◆あなたの学習スタイルは

「暗記」と聞くと、どのような方法を思いつきますか。

- ①ひたすらノートに覚えたいことを書く。それを何回も繰り返す。
- ②ラップにしたり、歌のように口ずさみながら覚える。
- ③覚えたい言葉をイラストにしてみる。
- ④覚えたいことに関連性を見つけて、覚える。
- ⑤手を動かしたり、足踏みをしたりしながら、体の動きとともに覚える。



①で暗記が進む人は、「言語的学習スタイル」が合っています。板書をノートに書き写したり、教科書を読むだけでも学習したい内容が頭に入ってくるタイプとも言えます。

②で暗記が進む人は、「聴覚的学習スタイル」が合っています。楽器の演奏や歌うことに楽しさを見出し、音楽やリズム、韻を用いると、学習がはかどるそうです。



③で暗記が進む人は、「視覚的学習スタイル」が合っています。そもそも絵を描くのが好きということもありますが、イラストや図表で情報を整理することができ、空間認識も優れていると言われています。

④で暗記が進む人は、「論理的学習スタイル」が合っています。数学が得意な人が多く、パターンを見つけたり、必要な作業をリスト化し、優先順位を付けることも得意なのだそうです。



⑤で暗記が進む人は、「身体的学習スタイル」が合っています。机に向かってじっと座って学習するよりも少しでも体を動かしながら学習に取り組んでみる方がよいと言われています。

①～⑤の1つだけではなく、組み合わせて自分に合った学習スタイルを見つけ、来月の定期考査に向けて自分の力を十分に発揮できるように取り組んでみましょう。

参考文献: キャロル・V, 2017, 『イラストで学ぶスタディスキル図鑑－自ら学習する力をつける』